

南武地域同胞情報誌

2013年 3月 1日発行

(毎月1日発行)

累計第78号

南武 동포 동네

NAMBU TONGPO TONGNE

南武同胞生活相談総合センター

〒211-0063 中原区小杉町1-526

TEL: 044-722-0724

FAX: 044-733-0188

Eメール: nambuchibu@nifty.com

黒岩県知事<朝鮮学校への補助金打ち切り>

朝鮮学校差別は筋違い！ 県知事は直ちに、打ち切りを撤回すべき！

黒岩祐治知事は13日、県内の朝鮮学校5校に交付してきた補助金を2013年度当初予算案に計上しないという暴挙に出た。これについて県内外の同胞、保護者はもちろん、多くの良識ある日本の方々を知事の決定について抗議し県庁への要請を続けている。

県知事は朝鮮の核実験発表をうけて「朝鮮学校と北朝鮮は関係ないと、県民に理解してもらおう自信がない。盾になり続ける気持ちがうせた」(2月18日 神奈川新聞)と説明したが、子どもたちに国家間の政治問題の責任を負わせるのは筋違いも甚だしい。県知事が率先して、朝鮮学校へ通う子どもたちを差別しているといっても過言ではないだろう。県知事は直ちに、補助金打ち切りの決定を撤回すべきである！



黒岩祐治県知事

補助金打ち切り方針に抗議する緊急集会に保護者ら200名が参加(2月18日 神奈川中高体育館)



200名以上が集まった集会場は憤りに満ちていた

横浜弁護士会所属の沢井功雄弁護士は「憲法の平等原則に反しているだけでなく、子どもの教育を受ける権利を侵害していることは間違いない。みんな(生徒に向けて)は何も悪くない。自分の生き方に誇りを持ってほしい」と力強く呼びかけた。

県知事が補助金打ち切りを発表してから連日、保護者会や学生たち、地域の代表らが抗議団を組み県庁に抗議と要請を行っている。

県知事が示した朝鮮学校への補助金打ち切りに抗議する緊急集会が、神奈川朝鮮中高級学校で開かれ、学校関係者や生徒、保護者ら200名が参加し、黒岩祐治知事の方針転換を非難。「国際性豊かな神奈川の知事が民族差別的な決定を下したことは到底理解できない」と、県に再考を求める要請文を採択し19日県に提出した。

神奈川朝鮮学園の理事長は「核実験を口実に朝鮮学園を差別的に扱うことはまったくの筋違い」と、県に抗議していく姿勢を強調。また、ウリハッキョ教員や保護者らも登壇し、日本国内で民族教育を推し進めていく上で朝鮮学校が果たしてきた役割などを再確認した。



集会後、取材に応じるオモニ達

川崎市も保護者補助金の一部を減額、現物支給

朝鮮の核実験をうけて川崎でも市長記者会見で平成24年度分の補助金のうち、未執行である下半期分の補助金の一部を減額し、減額した補助金を使い拉致問題に関する冊子、DVD等を購入し学校を通じて児童の家庭などに配布する事を決定した。

対象になるのは川崎市にある南武朝鮮初級学校と川崎朝鮮初級学校に在籍する生徒の世帯に対してである。

記者会見で市長は「川崎市としては、子供に責任は無いし、子どもたちの教育を継続的に保障していくことが大事である」としながらも、「横田さんが在住されているので拉致被害者救済のための啓発物を補助金の一部を使って、各家庭に配布し拉致問題への理解を深めていただきたいと思います」と説明した。

決定がでた直後、川崎、南武学校長と教育会では市に対し、抗議要請を行った。

打ち切り撤回を求める意見を！

「県民の理解が得られない」とする知事に対し、県民として生活する私たちの声を届けましょう！

◇電話・FAX

知事秘書課 電話 045-210-2027

FAX 045-210-8839

神奈川県民くらし文化部学事振興

電話 045-210-3760

FAX 045-210-8839

◇はがき・手紙

〒231-8588 横浜市中区日本大通り1

◇Eメール

神奈川県ホームページ『私の提案』

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f3492/>

県知事の「朝鮮学校補助金打ち切り」に強い憤り！

2013年2月28日(木) 神奈川県庁

南武学校アボジ会・オモニ会が県に抗議



要請文を読上げる南武学校長



保護者を代表して発言した参加者たち

神奈川県補助金停止を受け、南武朝鮮初級学校保護者会である「アボジ会」と「オモニ会」では28日、11名が県庁を訪れ補助金停止へ対し強く抗議し撤回を求める要請を行いました。

県から学事振興課の課長と担当者4名が対応し、南武学校校長が抗議要請文を読み上げ渡しました。

次いで、この日参加した全員が発言し補助金停止の決定について強く抗議をしました。

アボジ会会長は「まだ差別をするのか。子どもたちには何も責任がない」と、憤りを吐露し、オモニ会会長も「朝鮮学校の生徒たちは日本の子どもたちと同じ。学ぶ権利を侵害しないでほしい」とオモニとしての切実な思いをぶつけました。担当課長は「皆さんの意見を責任をもって知事に伝えます」と答弁した。

この日、南武が要請を行う前、卒業を控えた神奈川中高生徒たちも県庁を訪れ、自分たちの素直な気持ちを担当者に伝えました。

+ 神奈川中高で「第7回献血」実施！

神奈川中高 中央玄関 2013年2月25日(月)



この時期、中央玄関前に止まる献血車は神奈川中高の風物詩であり見慣れた光景



感謝

改訂版 感謝の心

今年も神奈川中高の高校3年生たちによる献血事業が行われました。今年で7回目を数える献血事業は、卒業を前にした学生たちが社会奉仕活動の一環として行ってきました。中高献血はその活動を高く評価され、神奈川県知事(日本赤十字社神奈川県支部 支部長)から感謝状を貰ったこともあるほどです。

今回は、黒岩県知事が朝鮮学校への補助金打ち切りを決定したこともあり、内外の高い関心のなかで行われました。

この日学校には学生たちの他、地域同胞や卒業生たちも多く集まり、献血に協力してくれました。約41名が献血(受付約56名)を行いました。

卒業を前にした学生たちの奇特行いを見ても、県知事は「盾になる気が失せた」と言えるのでしょうか？

学生たちの心に大きな傷を負わせる事となった今回の打ち切りについて、ある同胞は「子ども達を盾にして反対勢力の矢面に立つことから逃げたのでは？」と言っていた。県知事は政治問題と教育の問題を切り離して判断するという原点にかえり、打ち切りを撤回すべきです！



献血に協力する学生たち。不安ながらも、その表情はどこか誇らしげ☆



県青商会第12期1次 拡大幹事会

2013年2月24日(日) 神奈川県本部 講堂



決意に満ちた、拡大幹事会参加者たち

この日、拡大幹事会には県下7地域の青商会幹事たち約30名が参加して行われた。

会議では、神奈川中高 教務主任による民族教育に関する講義と地域別活動報告などが行われ、12期の神奈川県的な運動の概要が伝えられた。会議後の交流会では前期の実績を土台にして今期更なる飛躍を目指す各地域幹事たちの熱い決意に満ちていた。



関東地域の青商会役員による、ブロック研修会が行われた。講義とパネルディスカッションを通じ、青商会の役割と地域間経験交換などが行われ、2部交流会では地域別紹介と青商会役員同士の交流が深められた意義深い研修会となった。

関東ブロック役員研修会開催!

2013年2月17日(日) 東京 白山<出版会館講堂>



朝・日新春の集い<神奈川県民の会が主催>

2013年2月15日(金) 横浜市 横浜水道会館

「日朝国交正常化をすすめる神奈川県民の会」が主催する「懇親交流新春の集い」が横浜水道会館で行われた。開会前に朝鮮にある日本人遺骨問題と関連したDVDが上映され、1部で講演が、2部で懇親交流会が行われた。主催者を代表あいさつにて中央大学名誉教授の伊藤成彦共同代表は、神奈川県知事が下した補助金停止について「決定は筋違いの差別」と指摘した。「神奈川県民の会」は平壤宣言10周年を1年後に控えた2011年9月に結成された。結成以来、総会や定期的な講演会、日朝友好行事企画などの活動を行ってきた。原田章弘共同代表は、今後もこれまで通り日朝の友好関係を推進する一方で、県による補助金の支給と「高校無償化」適用という2つの問題を優先的に解決する事に尽力していきたいと語った。



朝青『鷺沼班バレーボールサークル』が朝鮮新報に紹介されました!

週一度の至福の汗



毎週集まるサークルメンバーたち

平日の午後7時半過ぎ。川崎市高津区にある南武朝鮮初級学校に、トレーニングウェアをまとった男女の朝青員が次々と駆け込んできた。正面玄関を左に曲がり、突き当たりの体育館ドアを開け、

「アンニョンハシムニカ!」と張りのある声を出す彼らは全員20代。その声が体育館から消えたと思いきや、バレーボールを突く音が聞こえてきた。朝青神奈川・南武支部鷺沼班バレーボールサークルが始まった。週に一回、午後7時半から9時まで、トス、レシーブで体を温めた後は、試合形式の練習を行っている。ときには食事会も催される。サークルには、多種多様な業種で働く朝青員のほか、南武初級の朝青世代の教員も仕事の合間を縫って参加している。毎週練習に参加している朝青南武支部総務部長の朴勇俊さんは、「サークル活動を通じて鷺沼班の朝青活動が活性化している。この勢いを南武、さらには神奈川同胞社会の活性化につなげていきたい」と意気込む。朝青鷺沼班バレーボールサークルは来月、初の試合を予定している。(朝鮮新報記事より抜粋)

李冽理選手 1-1の判定でドロ

2013年2月20日(水)
後樂園ホール



東洋太平洋フェザー級王座決定戦が20日、後樂園ホールで行われ、元WBA世界S・バンタム級王者で東洋太平洋2位の李冽理(横浜光)選手が、フィリピン王者の同3位のシリロ・エスピノと1-1(115-113、112-116、114-114=李が前者)の判定で引き分け、タイトル獲得はならなかった。

距離を詰めたエスピノに対し、アウトボクシングを試みたが、瞬発力のあるエスピノに左右のフックをヒットされリードを許し、中盤からはスタイルを変えて接近戦に活路を見出そうとした。

8回を終わっての公開採点は、エスピノが2-0(77-75×2、76-76)でリードした。李選手は試合後のコメントで「思うように体が動かなかった」と語ったが、最後の猛攻で引き分けに持ち込んだ。

各党川崎市議会議員との<定例勉強会>実施

2013年2月18日(月) 川崎

毎年、2回に渡って行われている川崎市議会議員との<定例勉強会>が18日、川崎にて行われました。今回の各党市議会議員との勉強会には、川崎支部から5名、南武支部から4名に合せ、神奈川県本部国際部長も参加し行われました。県の補助金打ち切りの決定直後とあり、いつにもまして様々な問題について忌憚のない意見を交える事が出来ました。

3月予定

行事(予定)

5日(火)	朝青支部常任委員会(20:00)
6日(水)	支部常任委員会(19:00)
8日(金)	高麗会ミニデイ(11:00)
10日(日)	神奈川中高 中級部卒業式 南武・川崎青商会合同スキーモイム
11日(月)	女盟支部常任委員会(10:30)
12日(火)	街頭宣伝活動 関内駅南口、日本大通り駅(県庁前)
13日(水)	商工会理事会(18:00) 教育会理事会(19:30)
15日(金)	南武青商会幹事会(19:30)
16日(土)	朝青支部 卒業生祝賀会
18日(月)	長寿会<歌謡クラブ>(13:30)
20日(水)	南武朝鮮初級学校 卒業・卒園式
26日(火)	朝青支部常任委員会(20:00)
27日(水)	高麗会ミニデイ(11:00)
28日(木)	神奈川学生会<文化公演>関内ホール小ホール
31日(日)	全国集会 &パレード 朝鮮学校はずしにNo!』 日比谷野外音楽堂(集会13時~パレード出発15時)

4コマ漫画
南武美ちゃん
原作さんへん 絵きみじりる
no.31



知っていますか?

「朝鮮人を日本から叩き出せ!」「朝鮮人を射殺しろ!」「ソウルを火の海にしろ!」「朝鮮人、首吊れ毒飲め飛び降りろ!」「ガス室にたたき込め!」「朝鮮人を差別せよ!」

これらは新大久保で行われた「在特会系」のデモ隊から、実際に発せられた言葉だ。殺人予告を拡声器で怒鳴りながら威嚇行進していくのはもはやデモとは言えない。これらは立派な憎悪犯罪と言って欧州では当然に処罰対象になる。日本政府は日本に差別は存在しないから立法の必要はないと言っている、一体どこに目を付けているのか? 犯罪を容認する政府や偏った報道によって「在特会」のような輩が野放しになっている危険性を危惧する。